



希望

マンスリー 済衆館だより

第119号
2017.2月号

医療法人 済衆館 済衆館病院
〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
TEL.0568-21-0811(代表)
FAX.0568-22-7494
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp
http://www.saishukan.com

発行/済衆館病院広報委員会

裏面: 嚙下リハビリテーション パートII/私の習慣

外来診療担当医表(2月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	小池 循環器	清水 消化器	森 糖尿病・膠原病	古澤 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		横崎 消化器	橋本 呼吸器	今村(重) 循環器	清水 消化器	大高 循環器	多田 腎臓内科
		今村(重) 循環器	山本 循環器	吉田(勝) 循環器	伊藤(隆) 神経内科	伊藤(隆) 神経内科	担当医
		岡田 消化器	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	小池 循環器	岡田 消化器	担当医
		森 糖尿病・膠原病	伊藤(隆) 神経内科	栗木 消化器	岡田 消化器	橋本 呼吸器	森 第2(土) 糖尿病・膠原病 栗木 第4(土) 消化器
外科	午前	今村(康)	秋山	神谷	今村(達)	今村(康)	川崎
		中西 9:00~10:30	勝野	河合	川崎	神谷	河合
眼科	午前	五十川	五十川	五十川	五十川	五十川 第1・2・5(金)	五十川
	午後 受付時間	五十川 13:30~15:30		半田 13:30~15:30		五十川 13:30~15:30	
小児科	午前	植 廣田	植 廣田	廣田	植	植 廣田	植 廣田
	午後	植/廣田 15:00~16:00	植/廣田 15:00~16:00			植/廣田 15:00~16:00	
皮膚科	午前		渡辺 9:30~12:00		松尾(沙) 9:30~12:00		
整形外科	午前	中里	松本	三輪	三宅	中里	松本 担当医 第1・3(土)
		松尾(英)	河原	三宅	松尾(英)	栗本 9:30~	中川 第2・4(土)
歯科・口腔外科	午前		梅村(恵)	梅村(恵)	梅村(恵)	梅村(恵)	

専門外来

	月	火	水	木	金	土
内科 診察時間	糖尿病内分内分泌科 伊藤(崇) 9:00~12:00		糖尿病内分内分泌科 奥地 13:00~	呼吸器/禁煙外来 芝崎 14:30~ 糖尿病・膠原病 森 13:00~		
	消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	腎臓内科 岡本 14:00~15:30 呼吸器 柳澤(第2最終(水)) 14:00~17:00	腎臓内科 多田 13:30~	糖尿病・膠原病 森 12:00~	
外科 診察時間	小児外科 勝野 13:00~16:00 緩和ケア 秋山 13:00~16:00			泌尿器 遠山 14:00~15:00	乳腺外科 佐藤 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 担当医 第1・3(土) 9:00~11:30
	内分内分泌科 日比(八) 第3(月) 14:30~16:00		泌尿器 住友 第1(水) 14:00~17:00 (受付時間15:30まで) 泌尿器 小林 第2~5(水) 14:00~16:00	血管外科 丸山 14:00~16:00	脳神経外科 飯塚 14:00~16:00	泌尿器 木村 9:00~12:00

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:15~11:30
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★急患の場合はお電話ください。
TEL.0568-21-0811(代表)
- 時間外・休日にも診察致します。



新任医師紹介



小林 郁生 先生

泌尿器科の小林と申します。この度水曜日の外来を担当させて頂くことになりました。なんでも御相談頂ければ幸いです。御迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒よろしくお願いたします。

健診・ドックセンター

- 人間ドック
- 企業健診

- 特定健診
- 特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。



嚥下リハビリテーション

パートII



新年早々に調査が行なわれた東京都では、正月三が日に食べ物を喉に詰まらせ救急搬送された方が残念ながら、21名(20代~90代)のうち2人が死亡されました。(他県は不明)とても残念なことです。東京消防庁調べ

今回は、パートI(1月号)に引き続き嚥下の機能に関するお話です。特に乳児から高齢者の食べ物による窒息について考えてみます。特に病気により全身の機能が低下していると年齢を問わず、嚥下機能は著しく低下してきます。物を飲んだり、食べている時、急に呼吸状態が悪くなったり、苦しんだり、意識がなくなったらどうするかを考えてみましょう。

視る

ここでまず顔色・唇・爪の色(顔面蒼白=チアノーゼの有無)を見る。同時に胸郭の動きをチェック。速やかに口腔内をよく見て誤嚥物があれば直ちに取り除く処置をします。(指で取れるものは取る)注意:指で取れる物は掻き出しますが、その場合、術者は歯で噛まれない様にご注意ください。

見逃せない危険なサイン:チョークサイン

自分で窒息が起きていることを知らせるサインとして、自分の喉を親指と人差し指で掴み苦しがる表情(チョークサイン)で知らせる。(万国共通)



チョークサイン

聴く

呼吸の狭窄音の有無を、耳を喉に近づけ聴く。(呼吸が無い、あるいはゴロゴロ音など)

同時に意識、脈の有無の確認を行います。口腔内の誤嚥物を指で取り除けない場合はすぐに背部叩打法を行います。(全国消防長会イラスト参照)



背部叩打法は、背中、肩甲骨の間を頭部方向に向かって叩く様になります。殆ど場合はこれで異物が取れます。腹部圧迫による*「ハイムリッチ法」は嘔吐や臓器損傷の危険がありますので注意して行ってください。以上の処置は可及的速やかに行わなければなりません。

誤嚥による窒息を起こしやすい食品

大豆、ピーナッツなどの豆・こんにやくゼリー・ご飯の塊・餅・パン・カステラ・刺身など
すべての食品を大きな固まりのまま飲み込むことで窒息の危険があります。

食べる時の工夫とスピードと水分

一度に口に入れないこと、ゆっくり嚥んで食べる、小さく切って食べる、お茶やスープなど水分を含ませて柔らかくして飲み込みやすくすることが大切です。

なお誤嚥物が取れない場合、吸引法をします。吸引器による吸引は大変有効な処置であります。吸引は、各介護施設内・救急車内・救急病院にて行います。

意識が回復しない場合は、上記作業を行いながらすぐに救急搬送してください。脈が触れない場合は、心臓マッサージ・AED又は必要に応じて人工呼吸を行います。

*「ハイムリッチ法」(腹部突き上げ法) ① 妊婦や乳児には行えません

- ① 患者の後ろに回り、ウエスト付近に手を回します。
- ② 一方の手で「へそ」の位置を確認します。
- ③ もう一方の手で握りこぶしを作って親指側を患者の「へそ」の上方みぞおちより十分下方にあてます。
- ④ 「へそ」を確認した手で握りこぶしを握り、すばやく手前上方に向かって強く圧迫するように突き上げます。
- ⑤ 腹部突き上げ法を実施した場合は、腹部の内臓を傷める可能性があるため救急隊にその旨を伝え必ず医師の診察を受けさせてください。



対象が乳児や妊婦には決して行ってはいけません。イラストのように前かがみにさせ背部叩打法を行います。

状態が安定しても、誤嚥した物が十分取り除かれたかの確認と後の誤嚥性肺炎を想定して必ず医師の診察をお受け下さい。

救急科部長 神谷 宏

当院の診断に基づいた嚥下リハビリテーションの取り組みについて

摂食嚥下リハビリテーションは大別して①食べ物を使わない訓練②食事に直接関与していく訓練の2つに分かれます。

①食べ物を使わない訓練

凍らせた綿棒を使用し口の中のマッサージをする訓練、頸部や口腔周辺の運動、筋力訓練、嚥下体操などを行っています。また、特殊な訓練では飲み込みの筋力アップのため低周波の電気を喉に直接当てる訓練や食道の入口が開きにくい患者さまに対してバルーンカテーテルを飲み込んで頂き食道の入口を直接ストレッチする訓練があります。

②食べ物を使う訓練

食事を直接患者さまに食べて頂きます。その中で食事の形態を刻み食やソフト食など食べやすい食品に変えること。安全に嚥下できる姿勢を提案すること。食べやすい介助の仕方を指導することもあります。さらに患者さま毎に食事の注意事項を作成して病室に置くことで食事介助の参考にして頂いています。

何かお困りのことがあればスタッフに遠慮なくご相談ください。

リハビリテーション科 言語療法士 西脇克浩

わたしの習慣



私は自宅から歩いて通勤しています。3年前まで使っていた自転車がパンクしてしまい、そこから思い切って徒歩通勤にしてみました。

自宅から病院までは約25分です。昔からは「毎日よく歩けるね」と言われますが、今では習慣になっているため苦ではありません。むしろ私にとってはなくてはならない時間となっています。

歩いている時は音楽を聴いたり、考え事をしたりしています。今日の仕事の段取りや次の休みは何をしようかのような日常的なことから、今後の自分につい

てなど様々で、まるで自分と対話しているかのようです。現代では自分の感情とは関係なく、テレビやインターネットから情報を一方的に受け取ることが多いように感じますが、歩いている時は自分が今何を思っているのか、感じているのかを知ることが出来る唯一の時間だと思っています。また、自転車で乗っているときには気づかなかった事(道端にきれいな花が咲いている、通学中の小学生の元気いっぴいの顔など...)に心も癒されます。

これからもこの時間を大切に、雨や風に負けず歩いて通勤したいと思っています。

栄養科 上田典穂

2月号の花木 菜の花



菜の花の「菜」とは食用の意味であり、在来種アブラナや、セイヨウアブラナの花序や若芽が利用され、最近ではコウタイサイなど中国野菜由来の新品種も登場している。蕾の目立つ頭頂部をまとめたタイプと、掻き取った脇芽(蕾が無い)を袋詰めにしたタイプが主流となっており、ビタミンCやミネラルが豊富な緑黄色野菜であり、アク(シュウ酸)はホウレンソウの20分の1以下なので、調理にあたっては茹ですぎないことがポイント。



●建国記念の日 2月11日

(政令で定める日)

●節分(豆まき) 2月3日

●立春 2月4日

四字熟語

臥薪嘗胆(がしんしょうたん)

仇を討ち恥をすすぐために長い間、苦心や苦勞を重ねること。転じて目的を達成するために苦勞を耐え忍ぶこと。

今回の号より、四字熟語と一口メモを交互に掲載させていただきます。

募集

看護師 ◆常勤 ◆パート

お問い合わせは TEL 0568-21-1615 総務課へ

同時募集

薬剤師 理学療法士 作業療法士
言語聴覚士 放射線技師
栄養士 調理師 調理スタッフ
病棟クラーク 施設管理

◆読者投稿◆ ご意見・投稿の希望の方は、ハガキ又は封書にて当院広報委員会宛までお願いします。

■ 第119号 2017.2月
■ 発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院
TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋西村前111番地
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp http://www.saishukan.com
FAX.0568-22-7494

当院は個人情報保護に積極的に取り組んでいます。